

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム

第7回グリーンインフラ大賞の募集 募 集 要 領

(応募受付期間)

2026年7月21日(火)～9月24日(木)

(応募申請先)

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム事務局まで送信ください。

Mail: info-green-infra@soken.co.jp

Mail: hqt-green-infra@gxb.mlit.go.jp

※2つのメールアドレスへ送信ください。

(問合せ先)

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム事務局

(運営委託会社) 株式会社創建 所、齊藤、中島

Mail: info-green-infra@soken.co.jp

TEL: 03-6809-1781

国土交通省総合政策局環境政策課 柴田、山田、浅井

Mail: hqt-green-infra@gxb.mlit.go.jp

TEL: 03-5253-8111 (内線 24-422)

2026年7月

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム

1. グリーンインフラ大賞実施の目的

グリーンインフラとは、都市緑地、街路樹、遊水池などの「自然の多様な機能を活用した社会資本」であり、将来にわたり持続可能で魅力ある国土・都市・地域づくり及びウェルビーイング向上に貢献するものです。これは、人と自然の関わりから形成されるものであり、戦略的な計画、持続的な維持管理、幅広いステークホルダーの参画などを通じてより大きな効果の発現が期待できます。グリーンインフラを推進するためには、国、地方公共団体、民間企業、大学、研究機関等、多様な主体が幅広く参画し、各自の知見、ノウハウや技術を持ち寄り共有することで、グリーンインフラを広げていくことが必要不可欠です。

2023 年 9 月に公表された「グリーンインフラ推進戦略 2023」によって多様な主体の連携によるグリーンインフラの実装が進展し、グリーンインフラ官民連携プラットフォームの会員数も 2,000 者を超えるなど、我が国におけるグリーンインフラの概念が一定程度定着してきており、実装だけではなく、より効果的な導入手法の研究なども進展しつつあります。このような中、前戦略の策定から現在に至るまでの間に、「第六次環境基本計画」（2024 年 5 月 21 日閣議決定）をはじめとした様々な政府計画の策定や世界各国における NbS（Nature-based Solutions）に関する取組の進展もみられています。さらに、2027 年 3～9 月に神奈川県横浜市で開催される 2027 年国際園芸博覧会（以下「GREEN×EXPO 2027」という。）では、サブテーマの 1 つである「自然との調和」の中で、グリーンインフラにより持続可能で安全かつ魅力ある都市の土台づくりを世界に向けて提案することが位置づけられています。

このようなグリーンインフラを取り巻く様々な背景等を踏まえ、2026 年 1 月に策定された「グリーンインフラ推進戦略 2030」では、これまでの取組をさらに発展させる観点から、実装が進んだことにより見えてきた課題解決や、グリーンインフラの認知度向上に向けた取組を一層強化することとしています（※1）。あわせて、取組の進捗や成果を客観的に把握し、戦略的かつ着実な実行につなげるため、KPI（重要業績評価指標）を設定し、その達成状況を定期的にフォローアップしながら、2030 年までに「グリーンインフラの活用が当たり前の社会」の実現を図り、2050 年に向けて「自然共生社会の実現」を目指すこととしています。

グリーンインフラ官民連携プラットフォームでは、2020 年度より会員の皆さまのグリーンインフラに関する取組事例について会員の皆さまの取組事例を広く募集し、その中から特に優れた取組を「グリーンインフラ大賞」として選定し情報発信を行ってきました。本大賞は、優良事例を分かりやすく共有することで、取組の質の向上や横展開を促すとともに、多様な主体の参画を後押しし、グリーンインフラの認知度向上と機運醸成を図ることを目的としています。

また GREEN×EXPO 2027 は、「幸せを創る明日の風景」をテーマに掲げ、SDGs 達成への貢献に向けた地球が抱える課題解決へのアプローチに取り組みながら自然環境特性を生かした会場準備を進めており、博覧会終了後のまちづくりにも引き継がれるグリーンインフラの実装も推進しています（※2）。これを踏まえ、2025 年度からグリーンインフラ大賞において「GREEN×EXPO 賞」を新設し、GREEN×EXPO 2027 の開催およびグリーンインフラのさらなる拡大に向けた機運醸成を推進していきます。

※1：「グリーンインフラ推進戦略 2030」 https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_tk_000017.html

※2：GREEN×EXPO 2027 公式ホームページ「開催概要」 <https://expo2027yokohama.or.jp/about/overview/>

2. 応募事例の表彰・情報発信等について

グリーンインフラ大賞の実施に際し会員の皆さまから応募された取組事例については、審査の上優れた取組を「国土交通大臣賞」、「特別優秀賞」、「GREEN×EXPO 賞」、「優秀賞」として表彰するとともに、応募された全ての事例について以下の情報発信等を行います。

なお、グリーンインフラ大賞の事例は、いずれも応募者名（企業・団体、自治体名等）を公表いたします。

1. 優れた取組事例については、グリーンインフラ大賞 国土交通大臣賞、特別優秀賞、優秀賞として表彰。また、GREEN×EXPO 2027 のテーマの展開・具現化にも寄与する取組については、GREEN×EXPO 賞として表彰。

（国土交通大臣賞、特別優秀賞、GREEN×EXPO 賞は、2027 年 3 月に GREEN×EXPO 2027 会場にて開催を予定している、「第 7 回グリーンインフラ大賞授賞式（仮称）」において表彰予定。

2. 受賞事例のPR支援

- ・受賞事例は、国土交通省グリーンインフラポータルサイト（※3）やグリーンインフラ官民連携プラットフォームWEBサイト（※4）に掲載。

※3：国土交通省「グリーンインフラポータルサイト」

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_tk_000015.html

※4：グリーンインフラ官民連携プラットフォーム「グリーンインフラ大賞審査結果」

https://gi-platform.com/archive/award_result

- ・大賞受賞事例は上記に加え、グリーンインフラ官民連携プラットフォームが主催する優良事例視察ツアーの視察先候補とします。

3. 応募された全ての取組事例について、「グリーンインフラ事例集（※5）」および「グリーンインフラ事例検索システム（※6）」へ掲載。

※5：「グリーンインフラ事例集」

<https://gi-platform.com/archive/example>

※6：「グリーンインフラ事例検索システム」

<https://map.green-infra.info/>

4. 応募された取組事例について、国土交通省が政策発信等の目的で作成する資料に掲載される可能性があります。あらかじめご了承ください。

3. 募集対象とする取組事例

グリーンインフラ大賞において募集する取組事例は、グリーンインフラに関する実施済みの事例、及びグリーンインフラの実装に向けた企画・計画に関する事例を対象とします。なお、「GREEN×EXPO 賞」は、応募事例のうち、GREEN×EXPO 2027 への出展や営業出店、プロジェクト協賛への参加団体であること、又は GREEN×EXPO 2027 全国連携プログラムへの登録団体からの応募を対象とします。

応募数に制限はありません。複数応募が可能です。

また、過年度のグリーンインフラ大賞に応募いただいた事例も再応募が可能です。ただし、既に国土交通大臣賞・特別優秀賞・GREEN×EXPO 賞を受賞した事例は、審査から除外されます。

※詳細は、次頁以降を参照ください。

- ・グリーンインフラに関する取組全般を対象とします。
- ・企画・計画、施工中の事例も対象とします。
- ・「GREEN×EXPO 賞」は、応募事例のうち、GREEN×EXPO 2027 への出展や営業出店、プロジェクト協賛への参加団体であること、又は GREEN×EXPO 2027 全国連携プログラムへの登録団体からの応募を対象とします。

<ご応募に当たって>

- ◆ グリーンインフラの普及、取組を推進する上で、幅広い事例、企画・計画を収集し、広く展開していきたいと思いますので、奮ってご応募をよろしくお願いいたします。
- ◆ 優れた取組事例については、グリーンインフラ官民連携プラットフォームが主催する、優良事例視察ツアー（来年度以降）の実施をお願いする場合がございます。
- ◆ 来年度以降も新たな取組や工夫をしていただくことで再応募していただけます。
- ◆ 取組事例の応募に併せて、先進的もしくは特徴的な技術についても併せてご応募いただくことが可能です。ご応募いただいた技術は来年度の「グリーンインフラ技術集」への掲載が可能ですので、ご希望の場合は「応募様式1」にその旨を記載ください。後日事務局より技術集掲載用のフォーマットをお送りいたします。
- ◆ 疑問点等がありましたら、応募支援体制を整えていますので、事務局までご連絡ください。

4. 募集対象の詳細

グリーンインフラに関するプロジェクトが対象です。企画・計画、施工中の事業も含まれます（※7）。なお応募は無料です。

具体の取組事例については、以下に示すグリーンインフラで目指す社会像である「グリーンインフラの活用が当たり前の社会」「自然共生社会」の形成に資するものであることを前提とします。詳細は、2026年1月公表の「グリーンインフラ推進戦略 2030」を参照ください（※1）。

※7：グリーンインフラに関する企画・計画・施工中の事例については、グリーンインフラの実装により目指す「自然共生社会」の形成を目的とした流域圏や行政単位等の広域での計画から、都市公園事業や再開発事業等の事業単位での企画・計画までを対象とします。

[グリーンインフラの活用によって 2030 年までに目指す「グリーンインフラの活用が当たり前の社会」の例]

- ・ グリーンインフラの概念や効果が正しく理解されている
- ・ グリーンインフラの活用にあたって前提となる法制度や社会的枠組み、技術、資金調達手法が整備されている
- ・ 都市、河川、里山、農地などの様々な空間において、グリーンインフラが社会課題解決への対応策の1つとして選択肢となっている

[グリーンインフラの活用によって 2050 年までに目指す「自然共生社会」]

- (1) 自然を基盤とした持続可能な生活環境に支えられ、安心・安全に暮らせる社会
- (2) 自然の中で、健康的な暮らしを送ることができる社会
- (3) 自然を基盤とした経済活動により、豊かさやにぎわいのある社会

[グリーンインフラに関する企画・計画、施工中で応募される場合の例]

- (1) 流域圏、都道府県、市区町村等、広域圏や行政単位において、グリーンインフラの導入を推進する計画
- (2) 地区計画、区画整理事業等、一定の区域においてグリーンインフラの導入を推進する計画
- (3) 道路・公園等の個別の都市施設の整備事業計画、再開発事業のランドスケープ計画等、個別の事業において具体のグリーンインフラの導入を図るための企画・計画

5. 応募資格

応募者は、原則「グリーンインフラ官民連携プラットフォーム」の会員であることとします。
また下記の（イ）（ウ）による応募も可能です（※8）。

また「GREEN×EXPO 賞」の審査対象となるには上記に加え、応募者が GREEN×EXPO 2027 への出展や営業出店、プロジェクト協賛への参加団体であること、又は GREEN×EXPO 2027 全国連携プログラムへの登録団体であることが必要です。

※8：（イ）（ウ）による応募の場合、必ず9月24日（木）の応募締切期限までにグリーンインフラ官民連携プラットフォームHPから会員登録を行ってください。登録費用や会費は無料です。
連名で応募する企業・団体、自治体、個人も対象です。

（自治体や企業など、決裁等の関係で締切までに団体登録が難しいというケースがございますが、その場合には、個人会員での登録をお願いしており、所属団体名を記載していただく形をとらせていただいております。）

【全ての賞についての応募対象】

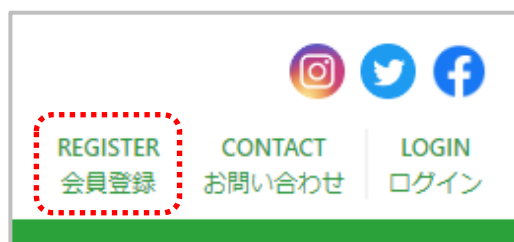
- （ア）「グリーンインフラ官民連携プラットフォーム」の会員
- （イ）「グリーンインフラ官民連携プラットフォーム」の会員との連名による応募（※7）
- （ウ）「グリーンインフラ官民連携プラットフォーム」の会員の推薦による応募（※7）

【GREEN×EXPO 賞の審査対象】

応募者が GREEN×EXPO 2027 へ出展や営業出店、プロジェクト協賛への参加団体であること、又は GREEN×EXPO 2027 全国連携プログラムへの登録団体であること。（連名での応募の場合、一部の応募者が上記に該当すれば審査対象となります）

【会員申込はこちらから】

⇒グリーンインフラ官民連携プラットフォーム
WEBサイトより
<https://gi-platform.com/>



6. 応募支援体制

グリーンインフラ大賞の募集に当たって、記載方法に関する相談などの支援を行います。

グリーンインフラ大賞に関するWEB説明会

- ・日程：8月20日(木) 16:00～17:00
- ・内容：募集要綱・応募できる事例（募集要綱の説明）、質疑応答 等
- ・当日 URL（ZOOM：先着 500 名）：

<https://us06web.zoom.us/j/85298441881?pwd=3XybXcxnCLpaRJj1s2GpdlmYjXztsM.1>

ミーティング ID: 852 9844 1881

パスコード: 874444

※お申し込み不要です。

その他ご不明点ございましたら、メールに、相談者、相談者の連絡先（e-mail、TEL）、相談内容を記入いただき、下記にご連絡ください。

相談内容に対する返信は、グリーンインフラ官民連携プラットフォーム事務局（事務局運営業務受託会社（株）創建、もしくは国土交通省環境政策課）より、原則メールにて実施いたしますが、内容によってはお電話にて回答させていただく場合もあります。

〔宛先〕グリーンインフラ官民連携プラットフォーム事務局【事務局運営業務受託会社】

株式会社創建 東京本社内、グリーンインフラ取組事例等応募係

担 当：所、齊藤、中島

事務局メールアドレス：info-green-infra@soken.co.jp

hqt-green-infra@gxb.mlit.go.jp

※2つのメールアドレスへ送信ください。

7. 応募方法

所定の応募様式に必要事項を記入し、グリーンインフラ官民連携プラットフォーム事務局ホームページにて提出ください。

[提出期限] 2026 年 9 月 24 日 (木) 17 時 必着

[提出資料]

応募に際し提出いただくもの	提出形式
・ 応募様式 1 (共通) ※必須 ・ 応募様式 2 ※必須	データ ・ 応募様式 1 : ワード形式 ・ 応募様式 2 : パワーポイント形式
・ 補足説明資料 様式なし ※提出は任意	データ (PDF 形式) ・ A4 サイズ (片面印刷) にて 6 枚以内 ※1 つのデータにまとめて添付

※**応募は無料**です。ただし応募に係る費用は応募者の負担となります。

※締め切り後の提出書類の差し替えは原則としてお受けいたしません。

※グリーンインフラに関する取組について、先進的、もしくは特徴的な技術を採用されている場合は、その技術のご応募も併せてご応募いただくことが可能です。ご応募いただいた技術は来年度の「グリーンインフラ技術集」及び「グリーンインフラ技術検索システム」への掲載が可能ですので、ご希望の場合は「応募様式 1」にその旨を記載ください。後日事務局より技術集掲載用のフォーマットをお送りいたします。

○「グリーンインフラ技術集」(グリーンインフラ官民連携プラットフォーム WEB サイト)
<https://gi-platform.com/archive/reference>

○「グリーンインフラ技術検索システム」
<https://tech.green-infra.info/>

[提出先]

■メールアドレス

事務局(株) 創 建) メールアドレス: info-green-infra@soken.co.jp

事務局(国土交通省) メールアドレス: hqt-green-infra@gxb.mlit.go.jp

※必ず、上記2つのメールアドレスへ送付をお願いいたします。

※10MBまで、受信可能です。10MBを超える場合は、事務局の用意する大容量ファイル転送サービスをご利用いただけますので、事前に事務局までご連絡ください。

8. グリーンインフラに関する取組の表彰

(1) 表彰区分

グリーンインフラに関する取組で特に優れた取組について「国土交通大臣賞」等の賞を選定、表彰します。

なお、原則として「国土交通大臣賞」には自然が有する多様な機能を活用したグリーンインフラに関する取組として特に優れたものを2件選定、表彰します。「特別優秀賞」については「国土交通大臣賞」に準ずる優れたものを最大3件選定、表彰します。「GREEN×EXPO 賞」は GREEN×EXPO 2027 のテーマ・サブテーマ（※9）の展開・具現化に寄与する取組を1件選定し、表彰します。「優秀賞」は「国土交通大臣賞」、「特別優秀賞」、「GREEN×EXPO 賞」以外の事例から表彰に値すると認められるものを数件選定し、表彰します。

※9：GREEN×EXPO 2027 のテーマ・サブテーマ

テーマ：「幸せを創る明日の風景 Scenery of the Future for Happiness」

サブテーマ：「自然との調和 Co-adaptation」、「緑や農による共存 Co-existence」、「新産業の創出 Co-creation」、「連携による解決 Co-operation」

参考：GREEN×EXPO 2027 WEB サイト「開催概要」

<https://expo2027yokohama.or.jp/about/overview/>

(2) 審査のポイント

審査に関しては、主に以下の視点で評価します。

- (1) グリーンインフラ推進戦略 2030 の記載のグリーンインフラが目指す社会像「グリーンインフラの活用が当たり前の社会」「自然共生社会」に合致した取組、企画・計画であるか（4 ページ参照）
- (2) 社会課題解決に向けた取組、または企画・計画であるか。
例）・持続的で快適な都市・生活空間の形成に資する
 - ・防災・減災に資する
 - ・暑熱対策に資する
 - ・生物多様性の確保に資する
 - ・地域経済の活性化に資する
 - ・温室効果ガスの削減に資する
 - ・循環型社会の形成に資する
- (3) グリーンインフラの効果を最大限発揮させるための方策（戦略的な計画、持続的な維持管理、多様なステークホルダーの参画）がみられるか。その実現のために、効果的な手法（機運・理解の醸成、多様な効果の見える化、新技術・DX、資金調達等）をとっているか。
- (4) 取組の効果が具体的・定量的か。（「企画・計画」の場合は、計画が実現した際に目標とする効果が具体的・定量的か。）
- (5) 汎用性が高く、全国的に横展開が期待される取組であるか。

(6) GREEN×EXPO 2027 のテーマ・サブテーマ（※9）に合致した取組、企画・計画であるか
※(6)は GREEN×EXPO 賞にかかる審査のみ対象

※上記ポイントとともに、取組のエリア・機能（目的）・事業規模・資金調達の概要を勘案し審査を行います。

（３）審査方法

有識者等によるグリーンインフラ大賞審査委員会（以下「審査会」とする。）を設置し、審査会における厳正な審査の上でグリーンインフラ大賞国土交通大臣賞、特別優秀賞、GREEN×EXPO 賞、優秀賞の受賞者を決定します。審査会の審査委員は、非公表といたします。

[各賞について]

(1) グリーンインフラ大賞 「国土交通大臣賞」

自然が有する多様な機能を活用したグリーンインフラに関する取組として特に優れたものを２件選定

(2) グリーンインフラ大賞 「特別優秀賞」「GREEN×EXPO 賞」

グリーンインフラに関する取組において「国土交通大臣賞」に準ずる優れたものを「特別優秀賞」として最大３件選定、また GREEN×EXPO 2027 のテーマの展開・具現化に寄与する取組を「GREEN×EXPO 賞」とし１件選定

(3) 国土交通大臣賞、特別優秀賞、GREEN×EXPO 賞以外の事例から、表彰に値すると認められるものを「優秀賞」として数件選定

※「国土交通大臣賞」、「特別優秀賞」、「GREEN×EXPO 賞」、「優秀賞」の全表彰件数は過年度の全表彰件数と同程度を予定しています。

（４）審査結果の内示

グリーンインフラ大賞受賞者（国土交通大臣賞、特別優秀賞受賞者、GREEN×EXPO 賞）に対しては、GREEN×EXPO 2027 会場で実施予定の「第７回グリーンインフラ大賞授賞式（仮称）」での表彰式へ出席いただけます。また表彰式での発表準備のため、2026 年 11 月頃に受賞の内示をいたします。

優秀賞受賞者には、表彰状を郵送させていただきます。表彰式への出席は不要です。

全ての賞について、表彰状は連名者の皆様分を用意します。また国土交通大臣賞、特別優秀賞、GREEN×EXPO 賞の受賞者の表彰式へのご出席は応募時の代表者でも、連名者でも構いません。

受賞者以外の方へは、審査結果についての回答はいたしかねます。あらかじめご了承ください。

9. スケジュール

グリーンインフラ大賞のスケジュールは、以下の通りです。

募集開始	2026 年 7 月 21 日（火）
↓	
WE B 説明会	2026 年 8 月 20 日（木）16 時～17 時 内容：グリーンインフラ大賞の概要や、募集要綱・応募できる事例の説明、質疑応答 等 ○参加 URL（ZOOM：先着 500 名） https://us06web.zoom.us/j/85298441881?pwd=3XybXcxnCLpaRJj1s2GpdlmYjXztsM.1 ミーティング ID: 852 9844 1881 パスコード: 874444 ※お申し込み不要です。
↓	
応募受付期間	2026 年 7 月 21 日（火）～9 月 24 日（木）17 時必着 ※応募締め切りは 9 月 24 日 17:00 必着となります。
↓	
審査会	2026 年 11 月（予定）
↓	
プレスリリース 公開	2027 年 1 月（予定） 参考：昨年度のグリーンインフラ大賞決定のプレスリリース https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000365.html
↓	
表彰	2027 年 3 月（予定） （第 7 回グリーンインフラ大賞授賞式（仮称）にて、国土交通大臣賞、特別優秀賞、GREEN×EXPO 賞の受賞者を対象に実施予定） 会場：GREEN×EXPO 2027 会場内 ※優秀賞には賞状を郵送